

です。

◆児童養護施設 麦の穂学園はどういうところ？（その2）

麦の穂学園は、岐阜県の東部である中津川市にあります。多くの自然に恵まれ北に木曾川、東に恵那山があり、当園は場所にも恵まれ、JR 美乃坂本駅や小中学校へも徒歩5分でいくことができ、子どもたちは自分の足で登校やお出かけが出来ます。法人の理念である“隣人愛”を心掛け、本体施設38名、小規模グループケア6名、地域小規模グループケア6名、合計50名定員で生活をしています。今年で創立60周年を迎える当園は、地域の方をはじめ、卒園生、ボランティアなど多くの方の協力を支えられながら、日常生活はもちろんのこと、行事などでは様々な方と触れ合い、そこから紡がれる“つながり”は子どもの成長や施設全体の力を支えています。子どもたちには、集団生活の中で仲間意識を高め相手を思いやる心を持ち、自分の出来ることを一つずつ積み重ね自信を持って人生を切り開いていけるような自主性をもった人に育てて欲しいと願い、そして子どもと一緒に職員も成長できるような施設づくりを行っています。

*ある小学生の女の子にインタビューしてみました。

<学園ってどんなところ？>

「むっちゃ楽しい！子どもがいっぱいいておにごっこができるから」

<イヤなことはないの？>

「あのさ、ときにはイヤな事があってあたりまえじゃん。いろんな行事があって楽しい！ごはんもおいしいし、誕生日会もあるもん！」

◇

児童養護施設：

被虐待児童、保護者のいない児童やその他環境上養護を要する児童を入所させて、これを養護し、相談その他の自立のための援助を目的とする施設です。

◆年間のイベント等には、どのようなものがありますか？

楽しい行事が多く、キャンプやクリスマス会、むぎのほコンサートをはじめ、卒園生や旧職員、ボランティアさんが集まって行なうスポーツ大会や五月会、子どもフェスティバル、園内でチームに分かれて各種目を競うがまん大会など少し変わった行事もあります。

*ある小学生の男の子にインタビューしてみました。

<好きな行事のベスト5は？>

1位：子どもフェスティバル 2位：むぎのほコンサート 3位：夏祭り

4位：がまん大会 5位：キャンプ

◆子どもたちが、今、楽しみにしていることや興味を持っていることは何ですか？
子ども達に聞いてみると「ゲーム！」と答える子が多くいます。時代の移り変わりは子どもの姿からも伺えますが、当園の敷地内には広いグラウンドと竹林、『つきやま』と呼ばれる木々がそびえたつ小さな小山があり、サッカー・ソフトボール・自転車あそび・木登り・秘密基地・虫捕り・ターザンごっこ・鬼ごっこ…と外で遊ぶことも多く、子どもたちが生み出す遊びは様々です。また担当のグループでお食事会やお泊り会、担当職員と誕生日お出かけといった小集団や個別で時間を過ごすことも楽しみにしているようです。

◆子どもたちの自立のために取り組んでいることがありましたら教えてください。
子どもの発達年齢にそった“自立”を考え支援しています。身の回りのことが自分でできるようにすることが基本にあります。高齡児においては、社会体験として地域のクラブ活動やアルバイトなどを通じ、他者とのやり取りの仕方や金銭面の経験を積んでいきます。またできる範囲で敷地内の別棟の部屋を使用し、ひとり暮らし体験をすることもあります。

◆どういふサポートを求めますか？

①施設的环境整備または修繕のボランティアをして下さる方

②子どもフェスティバルにむけてバザー品の提供

◆サポーターの皆さんへ一言！

いつもあたたかいご支援をいただきありがとうございます。子どもたちが心身ともに安心した生活を過ごし“自立”を目指していけるよう、今後ともご支援・ご協力をお願いいたします。

◆ I N F O M A T I O N ◆ :::::

∴施設名 児童養護施設 麦の穂学園

∴住所 中津川市千旦林 1468

∴定員 50名

∴現員 48名

∴（平成30年3月1日現在）

.....

★★★
| 【2】 サポートのお願い
└──────────☆☆☆──────────

○現在、児童養護施設等の4施設から支援のお願いがあります。
児童養護施設等サポーターの皆様からの温かいご支援をお待ちしております。

<乳児院 乳幼児ホームかがやき>

- ◆下記のような支援をしていただける企業様、募集中です。
- ・子どもフェスティバルに向けて、バザー品の提供
- ・子どもフェスティバル当日の、店番等のボランティア
- ・施設の環境整備や木の伐採等

<児童養護施設 誠心寮>

- ◆下記のような支援をしていただける企業様、指導者の方募集中です。
- ・職場体験（インターンシップ）高校生対象、職種は不問。
- ・職場体験 中学生・高校生対象、職種は不問。
- ・専門技術の実演や、企業内文化活動（華道・茶道・着付け・演奏等）の指導・実技
(希望時期等特にありません。相談の上、定期的に継続できるものをお願いします。)

<児童養護施設 麦の穂学園>

- ◆下記のような支援をしていただける企業様、募集中です。
- ・子どもフェスティバルに向けて、バザー品の提供
- ・施設の環境整備や修繕

<児童自立支援施設 わかあゆ学園>

- ◆下記のような支援をしていただける企業様、募集中です。
- ・草刈りや木の剪定
- ・テーブルマナー（食事のマナー）講習
- ・農作業指導のボランティア
- ・職場体験学習の受け入れ先

(2学期から就職決定の時期、職種は問いません。)

★★★
| 【3】サポートのご報告
└──────────☆☆☆──────────

○このコーナーでは、サポーターの皆様にご支援いただいた事例をご紹介します。

◆2月9日(金) 岩田電気株式会社 様

震災対策として、「乳幼児ホームまりあ」の職員用ロッカーの壁固定をしていただきました。

～施設から～

ご多忙の中、とても親切丁寧に対応してくださり、本当に助かりました。

ありがとうございました。

◆平成29年4月～平成30年3月 岐阜県JAグループ 様

岐阜県JAグループ様からは、県下の児童養護施設に毎月、農畜産物をお届けくださり、施設児童への豊かな食生活の提供や、地産地消を考える機会を頂きました。かけがえのないご支援を賜り、本当にありがとうございます。

<岐阜県児童福祉協議会からのお礼の言葉>

平成29年4月から毎月、県内の児童養護施設に対して、岐阜県JAグループ様より農産物、農産加工品、畜産物等をいただいております。季節の物や、施設の所在地域の特産品を中心にリストをいただき、月毎にその中から選ぶことが出来ます。これは本当にありがたい事で、今まで施設では購入できなかったものや、子どもたちが食したことのないものをいただく事ができ、また施設に在庫が十分あるものと被らないというメリットもあります。子どもたちは勿論ですが、栄養士を始めとして、職員一同、大変喜んでおります。1月には、特別に飛騨牛をいただいたこともございました。子どもたちには、岐阜県JAグループ様からいただいたこと、その善意、ありがたさを話しております。そして何より、子どもたちが「おいしい!」とほおばる姿を見られることを嬉しく感じております。いただくようになってから、早や1年が経とうとしております。改めて、岐阜県JAグループ様をはじめ、関係各位に感謝いたします。

多くのサポーター企業様の温かいご支援を受け、その貴重な体験をもとに子どもたち

